



園田中だより

さどく・
うつくしく・
たくましく

No. 7

尼崎市立園田中学校
TEL 06-6491-0775
平成 26 年 7 月 1 日
(文責 藤山 亨)

天の時<地の利<人の和

紀元前の戦国時代の儒学者、孟子の言葉「天の時は地の利に如かず、地の利は人の和に如かず」より、事を成し遂げようとするとき、つまり勝負の時には、「天の時」「地の利」「人の和」が大切であるといわれています。

「天の時」とは、勝負の時の時代やタイミング、「地の利」とは、勝負する場所や環境を知り、相手を知り、そして自分も知って、自分の優位なかたちで勝負すること、「人の和」とは、同じ目標に向かって、信頼できる仲間と力を合わせて、一人一人が全力を尽くすこと。

「天の時」を得ていても、「地の利」がなければ勝てず、「地の利」を得ていても、「人の和」がなければ、力を発揮することはできない。「人の和」が何よりも大切な要因で、目標達成のためには欠かせないものです。

運動部は7月から夏休み中にかけて、尼崎市・阪神・兵庫県・近畿・全国へとつながっていく、中学校総合体育大会が始まります。文化部も、夏休み中にコンクールや発表会があり、運動部と同様に勝負の時を迎えます。

これまで一緒に頑張ってきた仲間を信じ、支えてくれたお家の方、指導してくれた先生やコーチ、応援して下さる方々に感謝の意をもって大会に臨んでください。

特に、3年生にとっては、中学校生活最後の大きな大会・コンクールです。二年間以上鍛えてきた「心技体」で悔いの残らない「最高のパフォーマンス」を発揮して、最後の瞬間まで輝いてほしいと思います。

総体の会場地と日程

尼崎市中学校総合体育大会 7/5～7/14 市内会場
阪神中学校総合体育大会 7/19～7/22 阪神各市町
兵庫県中学校総合体育大会 7/26～7/30 中播地区

敵はわが心中にあり

これは女子バレー部の横断幕の言葉です。以前に私が園田中の男子バレー部の顧問をしていたときに、大きな大会に出る記念に保護者会がつくってくださいました。平成元年度に作った横断幕が、25年以上たった今も使ってもらっていることは大変嬉しいことです。

この「昭和」のにおいがプンプンする言葉は、当時このような考えで作ったことを覚えています。

勝負(試合)には必ず勝ち負けがある。目の前の相手に、勝った・負けたというような小さな事よりも、その試合で自分の力が出し切れたかどうか、つまり、自分に勝てたかどうかが大変なことである。

今回はちょっと語ってしまいましたが、この言葉、平成の時代にも十分に通用すると思いませんか。



トイレ掃除プロジェクトに参加

6月21日(土)に、常陽中学校で生徒会と各クラブ部員による「トイレ掃除プロジェクト」が開催され、園田中生徒会から、図書委員長の美馬明衣香さんと文化委員長の新田大翔君が参加しました。

素手でトイレ掃除をするプロジェクトに参加した二人の感想は、「最初はおそろおそろだったけど、やってみたら意外に抵抗なくできて、ブラシを使うよりも素手にスポンジの方が断然きれいになることが分かった」ということでした。



園田中吹奏楽部

3000人の吹奏楽に出演

6月28日(土)京セラドーム大阪で開催された「3000人の吹奏楽」に、本校吹奏楽部が尼崎市合同バンドのメンバーとして参加。劇団四季の「ライオンキング」のヒットメドレーを演奏しました。500人近い大人数での演奏とマーチングは迫力のあるものでした。笑ってコラえて!吹奏楽の旅に出ている高校も出ていて、圧倒されました。



この中のどこかに園中生がいるはず?

水泳の授業が始まりました



チャレンジ!学級の調理実習



大阪名物たこ焼き。
おいしくいただきました

楽しい子育て全国キャンペーン
親子で話そう 家族のきずな
わが家のルール三行詩 入賞作品

ありがとう

ごめんなさい

言えるわが子に笑み返し

お前も言えよと

夫がつぶやく

中学生の母